

花公園センターガーデン

【花公園センターガーデンの概要】

整備期間：平成17年～平成20年（完成：平成20年6月）

規模：花公園面積約9.0ha

うちセンターガーデンゾーン約2.5ha

樹木：48種・約230本

地被類：14種・約13,500本

設備：あずまや3棟・展望デッキ1箇所

特徴：花公園センターガーデンは、太平山周辺の恵まれた自然環境を背景に、谷間の景観を最大限活用した庭園として、四季の移り変わりを感じながら、ゆったりと散歩できる園路広場施設です。



展望デッキから、園内が望めます。



つり橋

至ビケックの森

コニファガーデン

全面コニファ（常緑針葉樹類）で被われ、深い緑・うすい緑・黄色い緑など、様々な緑を、一年中、楽しむことができます。

ハイビヤクシン

ワンカツストロベ

ヒメカシロバ



展望デッキ



自然観察ができます。

ウォータガーデン

沢水を引き込んだそれぞれの池には、ハスやスイレンなど様々な水生植物が広がり、6月から8月頃は色とりどりの花が楽しめます。また、様々なトンボやカエルなども観察できます。



ハス



コウホネ



スイレン



かぜまから、ハスが楽しめます。

至イントランス広場



池の八つ橋



園内には、あずまやや湧き水が流れる玉石水路があります。

ローズガーデン

初夏から秋口にかけて、ゴールドマリー・ヤアラベスク・フレンチレズなど色とりどりのバラが斜面を飾り、立体的な中にイングリッシュガーデン風のイメージが楽しめます。



ゴールドマリー



アラベスク



フレンチレズ



つるバラ薔薇

マッシュランツガーデン

沢の湿地に馴染んだカキツバタなど湿性植物のほか、シバザクラやヒベリカムなどの地被類の花々も楽しめます。



カキツバタ



シバザクラ



カニウツギ

トレーラーハウス



秋田市太平山リゾート公園



クアドームザ・ブーン



オートキャンプ場



ハンガロー

